

<参考>

入学試験概要

※こちらは既に終了している入学試験
(2021年度入試) です。

※「2022年度入学試験概要」は
7月上旬に公開予定です。

[【総合型選抜】AO入学試験](#)

[【学校推薦型選抜】一般推薦入試](#)

[【一般選抜】一般入学試験](#)

[【一般選抜】大学入学共通テスト利用入学試験](#)

[【特別選抜】高大接続型「超領域」入学試験](#)

[【特別選抜】社会人入学試験](#)

[【特別選抜】海外帰国生徒入学試験](#)

[【特別選抜】外国人留学生入学試験](#)

[【特別選抜】3年次編入学試験](#)

選考方法詳細(音楽領域)

※ AO入学試験・一般推薦入学試験・一般入学試験・社会人入学試験・海外帰国生徒入学試験・外国人留学生入学試験

選考方法詳細(音楽領域)

※3年次編入学試験

[「学習成績の状況\(調査書\)」得点換算表](#)

[「プラスα加点」について](#)

[名古屋芸術大学 英語 資格・検定試験とCEFR対照表](#)

[採点基準・評価の観点等](#)

[入学前教育](#)

【特別選抜】社会人入学試験

〔専願制〕

この入学試験は、大学で学びたい、あるいは学び直したいと考える社会人を対象に各学科・領域が求める学生像に照らし合わせつつ総合的な評価を行います。詳しくは「アドミッション・ポリシー」をご覧ください。

募集学部・学科・領域

全学部・学科・領域・コース

出願資格

2021年4月1日現在、満23歳以上の者で社会人として3年以上の経験を有しているもので、下記の1～4のいずれかを満たす者

1. 日本国内における高等学校(中等教育学校後期課程、特別支援学校高等部を含む)を卒業した者
2. 日本国内における通常の課程による12年の学校教育を修了した者
3. 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる次の各号の1つに該当する者
 - (1) 外国において学校教育における12年の課程を修了した者、またはこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの
 - (2) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者
 - (3) 専修学校の高等課程(修了年限が3年以上であること。その他文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
 - (4) 文部科学大臣が指定した者
 - (5) 文部科学大臣の行う高等学校卒業程度認定試験または大学入学資格検定試験に合格した者、および2021年3月31日までに合格見込みの者
 - (6) 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者※(6)で出願しようとする者は、出願開始の1か月前までに本学入試担当(TEL:0568-24-0318)まで電話でご連絡ください。
4. 外国人留学生に該当しない者
※ここで言う「外国人留学生」とは〔留学〕の在留資格により、日本国内の教育施設・教育機関で教育を受ける外国人学生を指します。

出願書類

〈エントリー時〉

- ①最終学歴の卒業証明書
- ②最終学歴の成績証明書
- ③履歴書
- ④大学入学志望理由書

〈正式出願〉

- ①出願確認票
 - ②実技曲目記入用紙
 - ③作品提出記入用紙
 - ④声楽曲伴奏楽譜
 - ⑤作品(事前課題)
- ※②～⑤は音楽領域志望コースの選考方法により提出を必要とする場合のみ。
-
- ※⑤はデザイン領域(文芸・ライティングコース)の志願者は必須。

エントリーのながれ

- (1) エントリー期間内に、本学Webサイトのエントリーページからエントリー登録を行ってください。(エントリー無料)
- (2) 提出書類郵送期限までに、エントリー時の「出願書類」一式をエントリー用「送付ラベル」(本学指定様式)により提出してください。
- (3) 提出書類により、出願資格の確認および第一次選考を行います。(来学不要)
- (4) 第一次選考の合格者には「出願許可通知」をメールで通知します。
- (5) 「出願許可通知」を受け取った方は、出願登録期間内に、本学Webサイトのインターネット出願ページから正式出願(出願登録・入学検定料入金・必要書類郵送)をしてください。
- (6) インターネット出願方法等については、「出願から入学手続まで」をご確認ください。

選考方法

芸術学部 芸術学科 音楽領域

〈1期・2期〉

コース	選考方法①	選考方法②
声楽コース 鍵盤楽器コース(ピアノ・電子オルガン) 弦管打コース	専攻実技(約10分・200点)	+ 個人面接 (約10分・100点)
ウインドアカデミーコース	選択科目 以下より、いずれか1つを選択	
	・楽器演奏(約10分・200点)	
	・指揮実技(約10分・200点) ・小論文(50分・200点)	
ポップス・ロック&パフォーマンスコース	選択科目 以下より、いずれか1つを選択	
	・ヴォーカル(約10分・200点) ・楽器演奏(約10分・200点)	
ワールドミュージック・カルチャーコース	選択科目 以下より、いずれか1つを選択	
	・楽器演奏(約10分・200点) ・小論文(50分・200点)	
ミュージカルコース	実技 ヴォーカル・パート ダンス・パート (約10分・200点)	
ダンスパフォーマンスコース	実技 ダンス・パート(約10分・200点)	
声優アクティングコース	実技 表現力(約10分・200点)	
サウンドメディア・コンポジションコース	選択科目 以下より、いずれか1つを選択	
	・歌唱(約10分・200点)	
	・楽器演奏(約10分・200点) ・作品提出(データ)(200点)	
	・小論文(50分・200点)	
ミュージックエンターテインメント・ディレクションコース	小論文(50分・200点)	
音楽ケアデザインコース	選択科目 以下より、いずれか1つを選択	
	・歌唱(約10分・200点) ・楽器演奏(約10分・200点)	
音楽総合コース	選択科目 以下より、いずれか1つを選択	
	・歌唱(約10分・200点)	
	・楽器演奏(約10分・200点) ・作品提出(データ)(200点)	
	・小論文(50分・200点)	

※詳細内容については、「選考方法詳細(音楽領域)」をご覧ください。

芸術学部 芸術学科 舞台芸術領域

〈1期・2期〉

コース	選考方法①	選考方法②
全コース	小論文(50分・100点)	+ 個人面接(約10分・100点)

※「小論文」の課題は当日出題。400字づめ原稿用紙2枚程度とする。

芸術学部 芸術学科 美術領域

〈1期・2期〉

コース	選考方法①		選考方法②
全コース	自己作品持参によるプレゼンテーション(約10分・200点)	+	個人面接(約10分・100点)

※日本画コース、洋画コース、現代アートコースの「自己作品」は、油彩・水彩・デッサンいずれも可。ただし、2点以上持参すること。

※コミュニケーションアートコース、工芸コース、美術総合コースの「自己作品」は、立体作品、平面作品(イラスト、マンガを含む)、映像作品、その他多様な表現による作品を2点以上持参すること。

※自己作品の形式は、出願時に登録してください。なお、映像等のメディア作品のような再生装置を必要とするもの場合は、再生装置も持参してください。

芸術学部 芸術学科 デザイン領域

〈1期・2期〉

コース	選考方法①		選考方法②
全コース	自己作品持参によるプレゼンテーション(約10分・200点)	+	個人面接(約10分・100点)

※「自己作品」は、5点程度。そのうち3点以上はデッサンの作品を試験当日に持参すること。

※「文芸・ライティングコース」の「自己作品」は1点以上の小説、戯曲、シナリオ、ストーリーマンガ等、文章表現が主体となる創作物を出願書類に同封のうえ事前提出すること。

芸術学部 芸術学科 芸術教養領域

〈1期・2期〉

コース	選考方法①		選考方法②
リベラルアーツコース	小論文(50分・100点)	+	個人面接(約10分・100点)

※「小論文」の課題は当日出題。400字づめ原稿用紙2枚程度とする。

人間発達学部 子ども発達学科

〈1期・2期〉

コース	選考方法①		選考方法②
全コース	小論文(50分・100点)	+	個人面接(約10分・100点)

※「小論文」の課題は当日出題。400字づめ原稿用紙2枚程度とする。

【特別選抜】海外帰国生徒入学試験

〔専願制〕

この入学試験は、保護者の勤務に帯同し、海外において異文化体験で身についた知識や教養、そして個性について、各学科・領域が求める学生像に照らし合わせつつ総合的な評価を行います。詳しくは「アドミッション・ポリシー」をご覧ください。

募集学部・学科・領域

全学部・学科・領域・コース

出願資格

日本国籍を有する者および日本国の永住許可を得ている者、その他これらに準ずる者であって、保護者ととも2年間以上海外に在住し、外国の学校教育を受けた者で、下記の1～4のいずれかを満たす者

1. 外国において、学校教育における12年の課程を2019年4月1日から2021年3月31日までに修了（見込み）の者
2. 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者と同等以上の学力があるかどうかに関する認定試験であると認められる当該国の検定（国の検定に準ずるものを含む）に2019年または2020年に合格した者
3. 外国において、下記のいずれかの資格を2019年または2020年に取得した者
 - （1）スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局から国際バカロレア資格
 - （2）ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格
 - （3）フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格
 - （4）グレート・ブリテン及び北部アイルランド連合王国において大学入学資格として認められているジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格
4. 本学において個別の入学審査により、高等学校の課程を卒業した者と同等以上の学力があると認めたる者
※4で出願しようとする者は、出願開始の1か月前までに本学入試担当（TEL：0568-24-0318）まで電話でご連絡ください。

出願書類

〈エントリー時〉

- ①最終学歴の卒業証明書
- ②最終学歴の成績証明書
- ③履歴書
- ④大学入学志望理由書

〈正式出願〉

- ①出願確認票
 - ②実技曲目記入用紙
 - ③作品提出記入用紙
 - ④声楽曲伴奏楽譜
 - ⑤作品（事前課題）
- ※②～⑤は音楽領域志望コースの選考方法により提出を必要とする場合のみ。
※⑤はデザイン領域（文芸・ライティングコース）の志願者は必須。

エントリーのながれ

- （1）エントリー期間内に、本学Webサイトのエントリーページからエントリー登録を行ってください。（**エントリー無料**）
- （2）提出書類郵送期限までに、エントリー時の「出願書類」一式をエントリー用「送付ラベル」（本学指定様式）により提出してください。
- （3）提出書類により、出願資格の確認および第一次選考を行います。（来学不要）
- （4）第一次選考の合格者には「出願許可通知」をメールで通知します。
- （5）「出願許可通知」を受け取った方は、出願登録期間内に、本学Webサイトのインターネット出願ページから正式出願（出願登録・入学検定料入金・必要書類郵送）をしてください。
- （6）インターネット出願方法等については、「出願から入学手続まで」をご確認ください。

選考方法

芸術学部 芸術学科 音楽領域

〈1期・2期〉

コース	選考方法①	選考方法②
声楽コース 鍵盤楽器コース(ピアノ・電子オルガン) 弦管打コース	専攻実技(約10分・200点)	+ 個人面接 (約10分・100点)
ウインドアカデミーコース	選択科目 以下より、いずれか1つを選択	
	・楽器演奏(約10分・200点)	
	・指揮実技(約10分・200点) ・小論文(50分・200点)	
ポップス・ロック&パフォーマンスコース	選択科目 以下より、いずれか1つを選択	
	・ヴォーカル(約10分・200点) ・楽器演奏(約10分・200点)	
ワールドミュージック・カルチャーコース	選択科目 以下より、いずれか1つを選択	
	・楽器演奏(約10分・200点) ・小論文(50分・200点)	
ミュージカルコース	実技 ヴォーカル・パート ダンス・パート (約10分・200点)	
ダンスパフォーマンスコース	実技 ダンス・パート(約10分・200点)	
声優アクティングコース	実技 表現力(約10分・200点)	
サウンドメディア・コンポジションコース	選択科目 以下より、いずれか1つを選択	
	・歌唱(約10分・200点)	
	・楽器演奏(約10分・200点) ・作品提出(データ)(200点)	
	・小論文(50分・200点)	
ミュージックエンターテインメント・ディレクションコース	小論文(50分・200点)	
音楽ケアデザインコース	選択科目 以下より、いずれか1つを選択	
	・歌唱(約10分・200点) ・楽器演奏(約10分・200点)	
音楽総合コース	選択科目 以下より、いずれか1つを選択	
	・歌唱(約10分・200点)	
	・楽器演奏(約10分・200点) ・作品提出(データ)(200点)	
	・小論文(50分・200点)	

※詳細内容については、「選考方法詳細(音楽領域)」をご覧ください。

芸術学部 芸術学科 舞台芸術領域

〈1期・2期〉

コース	選考方法①	選考方法②
全コース	小論文(50分・100点)	+ 個人面接(約10分・100点)

※「小論文」の課題は当日出題。400字づめ原稿用紙2枚程度とする。

芸術学部 芸術学科 美術領域

〈1期・2期〉

コース	選考方法①	+	選考方法②
全コース	自己作品持参によるプレゼンテーション(約10分・200点)		個人面接(約10分・100点)

- ※日本画コース、洋画コース、現代アートコースの「自己作品」は、油彩・水彩・デッサンいずれも可。ただし、2点以上持参すること。
- ※コミュニケーションアートコース、工芸コース、美術総合コースの「自己作品」は、立体作品、平面作品(イラスト、マンガを含む)、映像作品、その他多様な表現による作品を2点以上持参すること。
- ※自己作品の形式は、出願時に登録してください。なお、映像等のメディア作品のような再生装置を必要とするもの場合は、再生装置も持参してください。

芸術学部 芸術学科 デザイン領域

〈1期・2期〉

コース	選考方法①	+	選考方法②
全コース	自己作品持参によるプレゼンテーション(約10分・200点)		個人面接(約10分・100点)

- ※「自己作品」は、5点程度。そのうち3点以上はデッサンの作品を試験当日に持参すること。
- ※「文芸・ライティングコース」の「自己作品」は1点以上の小説、戯曲、シナリオ、ストーリーマンガ等、文章表現が主体となる創作物を出願書類に同封のうえ事前提出すること。

芸術学部 芸術学科 芸術教養領域

〈1期・2期〉

コース	選考方法①	+	選考方法②
リベラルアーツコース	小論文(50分・100点)		個人面接(約10分・100点)

- ※「小論文」の課題は当日出題。400字づめ原稿用紙2枚程度とする。

人間発達学部 子ども発達学科

〈1期・2期〉

コース	選考方法①	+	選考方法②
全コース	小論文(50分・100点)		個人面接(約10分・100点)

- ※「小論文」の課題は当日出題。400字づめ原稿用紙2枚程度とする。

【特別選抜】外国人留学生入学試験

〔専願制〕

この入学試験は、日本国以外の国籍を持つ外国人留学生で、異文化の教育で身についた知識や教養、そして個性について、各学科・領域が求める学生像に照らし合わせつつ総合的な評価を行います。詳しくは「アドミッション・ポリシー」をご覧ください。

募集学部・学科・領域

全学部・学科・領域・コース

出願資格

下記の1～5のすべてを満たす者

1. 日本国以外の国籍を有する者で、私費または国費による修学が可能な者。(日本国永住許可を得ている者や日本国籍を有する二重国籍者は出願不可)
2. 2021年4月1日までに、満18歳に達する者。
3. 次のいずれかに該当する者
 - (1) 外国において、学校教育における12年の課程を修了(卒業)した者および2021年3月31日までに修了(卒業)見込みの者、またはこれらに準ずる者で文部科学大臣の指定した者
 - (2) スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局から国際バカロレア資格証書を授与された者
 - (3) ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格証書を授与された者
 - (4) フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格証書を授与された者
 - (5) グレート・ブリテン及び北部アイルランド連合王国において大学入学資格として認められているジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスド・レベル資格証書を授与された者
 - (6) 上記と同等以上の学力があると認められる当該国の検定試験に合格した者
4. 出入国管理および難民認定法において、大学入学に支障のない在留資格(「留学」)を取得または更新できる者
5. 次のいずれかの基準を満たしている者

※試験結果は、2018年4月以降に受験し、出願時までに取得したものを有効とします。

- (1) 出願時に日本語能力試験(JLPT)の「N1」または「N2」に合格している者
- (2) 出願時に日本留学試験(EJU) [科目:日本語]において、「聴解・聴読解120点以上」かつ「読解120点以上」の得点を取得している者
- (3) 日本語テスト(J-CAT)において、250点以上を取得している者
- (4) 日本大学連合学力試験Home Edition(JPUE_HE) [試験科目:日本語]において、N2相当以上を取得している者
- (5) 実用日本語検定(J.TEST)において、Cレベル600点以上を取得している者
- (6) 日本語「NAT-TEST」において、「1級」または「2級」を取得している者
- (7) 上記(1)～(6)に示した試験のスコアと同等の日本語力を有することを証明できる者

※日本に在留していない場合:入学時に本学入学に支障のない在留資格を取得することができない場合は、入学許可を取り消します。

出願書類

〈エントリー時〉

- ①大学入学志望理由書
- ②出身学校の卒業(見込)証明書
- ③出身学校の成績証明書
- ④在留資格を証明する書類
- ⑤日本語能力レベルを証明する書類
- ⑥留学費用支払いに関する証明書(経費支弁書)
- ⑦日本語学校の在籍証明書

※⑦は日本に在留している場合。

〈正式出願〉

- ①出願確認票
- ②実技曲目記入用紙
- ③作品提出記入用紙
- ④声楽曲伴奏楽譜
- ⑤作品(事前課題)

※②～⑤は音楽領域志望コースの選考方法により提出を必要とする場合のみ。

※⑤はデザイン領域(文芸・ライティングコース)の志願者は必須。

エントリーのながれ

- (1) エントリー期間内に、本学Webサイトのエントリーページからエントリー登録を行ってください。(エントリー無料)
- (2) 提出書類郵送期限までに、エントリー時の「出願書類」一式をエントリー用「送付ラベル」(本学指定様式)により提出してください。
- (3) 提出書類により、出願資格の確認および第一次選考を行います。(来学不要)
- (4) 第一次選考の合格者には「出願許可通知」をメールで通知します。
- (5) 「出願許可通知」を受け取った方は、出願登録期間内に、本学Webサイトのインターネット出願ページから正式出願(出願登録・入学検定料入金・必要書類郵送)をしてください。
- (6) インターネット出願方法等については、「出願から入学手続まで」をご確認ください。

選考方法

芸術学部 芸術学科 音楽領域

〈1期・2期〉

コース	選考方法①	選考方法②
声楽コース 鍵盤楽器コース(ピアノ・電子オルガン) 弦管打コース	専攻実技(約10分・200点)	+ 個人面接 (約10分・100点)
ウインドアカデミーコース	選択科目 以下より、いずれか1つを選択	
	・楽器演奏(約10分・200点)	
	・指揮実技(約10分・200点) ・小論文(50分・200点)	
ポップス・ロック&パフォーマンスコース	選択科目 以下より、いずれか1つを選択	
	・ヴォーカル(約10分・200点) ・楽器演奏(約10分・200点)	
ワールドミュージック・カルチャーコース	選択科目 以下より、いずれか1つを選択	
	・楽器演奏(約10分・200点) ・小論文(50分・200点)	
ミュージカルコース	実技 ヴォーカル・パート ダンス・パート (約10分・200点)	
ダンスパフォーマンスコース	実技 ダンス・パート(約10分・200点)	
声優アクティングコース	実技 表現力(約10分・200点)	
サウンドメディア・コンポジションコース	選択科目 以下より、いずれか1つを選択	
	・歌唱(約10分・200点)	
	・楽器演奏(約10分・200点) ・作品提出(データ)(200点)	
	・小論文(50分・200点)	
ミュージックエンターテインメント・ディレクションコース	小論文(50分・200点)	
音楽ケアデザインコース	選択科目 以下より、いずれか1つを選択	
	・歌唱(約10分・200点) ・楽器演奏(約10分・200点)	
音楽総合コース	選択科目 以下より、いずれか1つを選択	
	・歌唱(約10分・200点)	
	・楽器演奏(約10分・200点) ・作品提出(データ)(200点)	
	・小論文(50分・200点)	

※詳細内容については、「選考方法詳細(音楽領域)」をご覧ください。

芸術学部 芸術学科 舞台芸術領域

〈1期・2期〉

コース	選考方法①	選考方法②
全コース	小論文(50分・100点)	+ 個人面接(約10分・100点)

※「小論文」の課題は当日出題。400字づめ原稿用紙2枚程度とする。

芸術学部 芸術学科 美術領域

〈1期・2期〉

コース	選考方法①	+	選考方法②
全コース	自己作品持参によるプレゼンテーション(約10分・200点)		個人面接(約10分・100点)

- ※日本画コース、洋画コース、現代アートコースの「自己作品」は、油彩・水彩・デッサンいずれも可。ただし、2点以上持参すること。
- ※コミュニケーションアートコース、工芸コース、美術総合コースの「自己作品」は、立体作品、平面作品(イラスト、マンガを含む)、映像作品、その他多様な表現による作品を2点以上持参すること。
- ※自己作品の形式は、出願時に登録してください。なお、映像等のメディア作品のような再生装置を必要とするもの場合は、再生装置も持参してください。

芸術学部 芸術学科 デザイン領域

〈1期・2期〉

コース	選考方法①	+	選考方法②
全コース	自己作品持参によるプレゼンテーション(約10分・200点)		個人面接(約10分・100点)

- ※「自己作品」は、5点程度。そのうち3点以上はデッサンの作品を試験当日に持参すること。
- ※「文芸・ライティングコース」の「自己作品」は1点以上の小説、戯曲、シナリオ、ストーリーマンガ等、文章表現が主体となる創作物を出願書類に同封のうえ事前提出すること。

芸術学部 芸術学科 芸術教養領域

〈1期・2期〉

コース	選考方法①	+	選考方法②
リベラルアーツコース	小論文(50分・100点)		個人面接(約10分・100点)

- ※「小論文」の課題は当日出題。400字づめ原稿用紙2枚程度とする。

人間発達学部 子ども発達学科

〈1期・2期〉

コース	選考方法①	+	選考方法②
全コース	小論文(50分・100点)		個人面接(約10分・100点)

- ※「小論文」の課題は当日出題。400字づめ原稿用紙2枚程度とする。

選考方法詳細 (音楽領域)

※ AO入学試験・一般推薦入学試験・一般入学試験・社会人入学試験・海外帰国生徒入学試験・外国人留学生入学試験

声楽コース

※ AO入学試験・一般推薦入学試験・一般入学試験・社会人入学試験・海外帰国生徒入学試験・外国人留学生入学試験

● 専攻実技

外国歌曲を1曲(下表の外国歌曲群から1曲選択または任意の楽曲1曲)、および日本歌曲を1曲(下表の日本歌曲群から1曲選択または任意の楽曲1曲)の、計2曲を選択し、「実技曲目記入用紙」(様式は本学Webサイトより出力してください。)に記入のうえ出願書類として郵送提出してください。試験当日は選択または任意の計2曲を演奏すること

外国歌曲群		
1. An die Musik	D-dur, C-dur, B-dur	F.Schubert
2. Heidenröslein	G-dur, E-dur, C-dur	F.Schubert
3. Geheimes	As-dur, F-dur, D-dur	F.Schubert
※4. Auf Flügeln des Gesanges (1, 3番のみ)	As-dur, G-dur, F-dur	F.Mendelssohn
5. Sebben, crudele	e-moll, d-moll, c-moll	A.Caldara
6. Vergin, tutto amor	d-moll, c-moll, h-moll	F.Durante
7. Già il sole dal Gange	B-dur, As-dur	A.Scarlatti
8. Caro mio ben	F-dur, Es-dur, Des-dur	G.Giordani
9. Caro laccio	Es-dur, Des-dur	F.Gasparini
10. Segreto	f-moll	F.Tosti

日本歌曲群		
※1. 早春賦(2番まで)	Es-dur, F-dur	中田章
※2. 浜辺の歌(2番まで)	As-dur	成田為三
※3. 椰子の実(2番まで)	A-dur	大中寅二
4. かやの木山の	D-dur, C-dur	山田耕柞
5. 北秋の	D-dur	信時潔
6. 初恋	F-dur, Es-dur	越谷達之助
7. ゆりかご	E-dur	平井康三郎
8. たんぼぼ	Fis-dur	中田喜直
9. 風の子供	Des-dur, B-dur	中田喜直
10. さくら横ちょう	b-moll, g-moll	中田喜直

- 注意
- 歌詞はすべて原語とし、暗譜で歌唱すること。ただし※印の4曲においては()の指示で歌唱すること
 - 「声楽曲伴奏楽譜」の提出について
以下に該当する場合は、当該曲目の「声楽曲伴奏楽譜」を出願時に提出すること(提出楽譜については、以下の楽譜の提出方法を参照のこと)
①上記に示す外国歌曲群・日本歌曲群から選択し、かつ上記表以外の調で受験する場合
②上記に示す外国歌曲群・日本歌曲群以外の、任意の楽曲で受験する場合
 - 伴奏者は本学で準備します。

声楽曲伴奏楽譜の提出方法 下記楽譜の提出方法を参照してください。

表紙

氏名

A4判

表紙の裏

伴奏楽譜1ページ 伴奏楽譜2ページ 伴奏楽譜3ページ 伴奏楽譜4ページ

A4判 A4判 A4判 A4判

- ①各ページをA4判縦とする
- ②各ページが全開するよう横一連に綴じる
- ③表紙の裏から伴奏楽譜を1ページとする
- ④表紙が上になるように折りたたむ
- ⑤手書きの楽譜は、黒のペンまたはボールペンで正確に書く

鍵盤楽器コース(ピアノ)

※ AO入学試験・一般推薦入学試験・一般入学試験・社会人入学試験・海外帰国生徒入学試験・外国人留学生入学試験

●専攻実技

次のAより1曲選択し、自由曲1曲のあわせて2曲を「実技曲目記入用紙」(様式は本学Webサイトより出力してください。)に記入のうえ出願書類として郵送提出してください。試験当日は「実技曲目記入用紙」に記入した2曲を演奏すること。演奏はすべて繰り返しなしで、暗譜とする。

A
1. Czerny 50番(Op.740)
2. Czerny 60番(Op.365)
3. Cramer-Bülowのエチュード
4. Clementi-Tausigのエチュード
5. Moscheles(Op.70)
6. Moszkowski(Op.72)
7. Chopinのエチュード(Op.10, Op.25, 遺作)
8. J.S.Bachのクラヴィーア曲(「平均律ピアノ曲集」の場合はフーガのみ)

B
自由曲

鍵盤楽器コース(電子オルガン)

※ AO入学試験・一般推薦入学試験・一般入学試験・社会人入学試験・海外帰国生徒入学試験・外国人留学生入学試験

●専攻実技

次の曲を電子オルガンで演奏すること

自由曲 1曲

曲名および使用機種は「実技曲目記入用紙」(様式は本学Webサイトより出力してください。)に記入のうえ、出願書類として郵送提出してください。

レジストレーションは自由。ただし、試験場内での設定はできないのであらかじめ作成して記録したメディア(USBメモリ等)を用意すること。この場合、自分で作成したものに限定しない。MDRの使用範囲はレジストデータとレジストチェンジまでとする。演奏は暗譜とする。

〈使用機種〉 ヤマハ ELS-02C、ELS-01C、EL-900m

弦管打コース

※ AO入学試験・一般推薦入学試験・一般入学試験・社会人入学試験・海外帰国生徒入学試験・外国人留学生入学試験

●専攻実技

【弦楽器】

次の課題を演奏すること。演奏は繰り返しなしで、暗譜とする。伴奏はなしとする。

楽器名および楽曲は「実技曲目記入用紙」(様式は本学Webサイトより出力してください。)に記入のうえ、出願書類として郵送提出してください。

ヴァイオリン
1. 音階/Carl Flesch:Scale Systemより各調任意選択し、5番を奏する。(形式任意) 2. Kreutzer:Etüden, Rode:Capricen, Dont:Etüden und Capricen op.35の中から1曲選択、または任意の楽曲1曲
ヴィオラ
1. 音階/2.で選択した曲の調の2オクターブ(形式任意) 2. 任意の楽曲または練習曲1曲
チェロ
1. 音階/2.で選択した曲の調の2オクターブ(形式任意) 2. 任意の楽曲または練習曲1曲
コントラバス
1. 音階/2.で選択した曲の調とその平行調の2オクターブ(形式任意) 2. J.Hrabě:86 Etudes Book 1よりNo.11, 18, 25, 27の中から任意の1曲(Carl Fiscer版)、または任意の楽曲1曲

ハープ
任意の楽曲または練習曲 アイリッシュ・ハープでの受験も可
ギター
次の1～3より1曲選択し演奏すること 1. M.カルカッシ:25の練習曲、作品60(シャントレル出版、または全音楽譜出版) M.Carcassi:25 Etudes (Melodiques) Op.60 (CHANTERELLE VERLAG or ZEN-ON) 2. F.ソル(A.セゴヴィア編):ギターのための20の練習曲(EMI MUSIC PUBLISHING JAPAN出版) F.Sor (edited by A.Segovia):20 studies for the guitar (EMI MUSIC PUBLISHING JAPAN) 3. H.ヴィラ=ロボス:ギターのための12の練習曲(マックス・エシック出版) H.Villa-Lobos:12 ETUDES de Guitare (EDITIONS MAX ESCHIG)

【管楽器】

次の課題を演奏すること。伴奏はなしとする。

楽器名および楽曲は「実技曲目記入用紙」(様式は本学Webサイトより出力してください。)に記入のうえ、出願書類として郵送提出してください。

フルート
1. 音階/長音階・短音階それぞれ1種類、2オクターブの音階を当日指定し、スラーまたはタンギングで演奏する。短音階は和声短音階のみ。すべて暗譜とする。 2. J.Andersen:24 Etudes, op.21より第4番 ホ短調Andante con moto、または任意の楽曲1曲 ※すべて版の指定はしない。
オーボエ
1. 音階/各調より当日指定する。(形式任意) 2. Hinke:Etudesより任意の1曲、または任意の楽曲1曲
クラリネット
1. 音階/各調の1番より当日指定する。(形式:スラー)音階は暗譜とする。 ※R.Eichler:Scales for Clarinetを使用する。 2. C.Rose:32 EtudesよりNo.9～No.24の中から任意の1曲、または任意の楽曲1曲
バス・クラリネット
1. 音階/各調より当日指定する。(形式任意) 2. C.Rose:32 EtudesよりNo.1, 5, 13, 27の中から任意の1曲、または任意の楽曲1曲
ファゴット
1. 音階/各調より当日指定する。(2オクターブ、形式任意) 2. Weissenborn:第2巻よりNo.1～No.15の中から任意の1曲、または任意の楽曲1曲
サクソフォーン
1. 音階/各調より当日指定する。(形式任意) 2. M.Mule:QUARANTE-HUIT ÉTUDES, d'après FERLING「48の練習曲(フェルリング)」より1番、2番、または任意の楽曲1曲
トランペット
1. 音階/G-dur, A-dur(実音F-dur, G-dur)の2オクターブ(形式任意) 2. C.Kopprasch:Sixty Selected Studies Book 1(Carl Fischer版)より No.8, 13, 14, 15, 17, 18, 19, 21, 22, 32の中から任意の1曲、または任意の楽曲1曲
ホルン
1. 音階/B-durの2オクターブ(形式任意) 2. C.Kopprasch:Sixty Selected Studies Book 1よりNo.1～No.16の中から任意の1曲、または任意の楽曲1曲
トロンボーン
1. 音階/各調より当日指定する。(2オクターブ、形式任意) 2. C.Kopprasch:Sixty Selected Studies Book 1よりNo.1～No.15の中から任意の1曲、または任意の楽曲1曲
バストロンボーン
1. 音階/各調より当日指定する。(2オクターブ、形式任意) 2. C.Kopprasch:Sixty Selected Studies Book 1 for BB [♭] テューバ用(出版社は指定しない)より No.1～No.15の中から任意の1曲、または任意の楽曲1曲

ユーフォニアム
<ol style="list-style-type: none"> 1. 音階／各調より当日指定する。(2オクターブ、形式任意) 2. 任意の楽曲または練習曲1曲
テューバ
<ol style="list-style-type: none"> 1. 音階／各調より当日指定する。(2オクターブ、形式任意) 2. 任意の楽曲または練習曲1曲

【打楽器】

次の課題を演奏すること。伴奏はなしとする。

楽器名および楽曲は「実技曲目記入用紙」(様式は本学Webサイトより出力してください。)に記入のうえ、出願書類として郵送提出してください。

小太鼓
<ol style="list-style-type: none"> 1. 基礎打ち(1, 2, 5, 7, 9つ打ちおよびロングロールより当日指定する) 2. Modern School for Marimba・Xylophone・Vibraphone 39Etudes (出版:Alfred publishing) I、Ⅲ、Xより任意の1曲、または任意の楽曲または練習曲(ロールを含む曲)1曲
マリンバ
<ol style="list-style-type: none"> 1. 音階および分散和音／各調より当日指定する。(2オクターブ、形式任意) 2. Modern School for Snare Drum (出版:Alfred publishing) 44ページ～49ページより任意の1曲、または任意の楽曲(例:RAINDANCE／ALICE GOMEZ)1曲

ウインドアカデミーコース

※一般推薦入学試験・一般入学試験・社会人入学試験・海外帰国生徒入学試験・外国人留学生入学試験

●選択科目

楽器演奏、指揮実技、小論文から一つを選択する。

楽器演奏	弦管打楽器演奏または鍵盤楽器コース演奏から一つを選択する。 弦管打楽器、鍵盤楽器コースとも自由曲1曲を演奏する(即興演奏、自作の曲でも可)。他の楽器との組み合わせを必要とする場合は、伴奏のCD(マイナスイワ*)を各自用意すること(予備として、同じ伴奏音源をスマートフォン、音楽プレーヤー、USBメモリ等に入れて当日持参すること)
指揮実技	次の2曲の課題曲から、当日指定された1曲について冒頭から指揮を行う。 演奏は、ピアノ1台(連弾)とする。なお、演奏者は大学で準備します。 ▼L.W.ベートーヴェン 交響曲第1番ハ長調 Op.21 1楽章 ▼W.A.モーツァルト アイネ・クライネ・ナハトムジーク ト長調 K.525 1楽章
小論文	課題は当日出題。400字づめ原稿用紙に2枚程度とする。

- 楽器演奏、指揮実技、小論文から選択する科目をインターネット出願時に登録してください。
- 楽器演奏を選択する場合は楽器名を「実技曲目記入用紙」(様式は本学Webサイトより出力してください。)に記入のうえ出願書類として郵送提出してください。

※「マイナスイワ」=自分の演奏パートの音が入っていない音源

ポップス・ロック&パフォーマンスコース

※一般推薦入学試験・一般入学試験・社会人入学試験・海外帰国生徒入学試験・外国人留学生入学試験

●選択科目

ヴォーカル、楽器演奏から一つを選択する。

ヴォーカル	自由曲1曲を演奏する。 ヴォーカル伴奏のCD(マイナスイワ*)を各自用意すること(予備として、同じ音源をスマートフォン、音楽プレーヤー、USBメモリ等に入れて当日持参すること)。ピアノ伴奏で受験する者は、「声楽曲伴奏楽譜」を出願時に提出すること。提出については、「声楽曲伴奏楽譜の提出方法」を参照のこと 伴奏者は本学で準備します。また、弾き語りで受験する者は、楽譜の提出は不要です。
楽器演奏	任意の楽器による自由曲を1曲演奏する(即興演奏、自作の演奏も可)。他の楽器との組み合わせを必要とする場合は、伴奏あるいはセッション形式のCD(マイナスイワ*)を各自用意すること(予備として、同じ音源をスマートフォン、音楽プレーヤー、USBメモリ等に入れて当日持参すること) アンプは原則として本学で用意するものを使用すること

- ヴォーカル、楽器演奏から選択する科目をインターネット出願時に登録してください。
- ヴォーカルを選択する場合は曲目を、楽器演奏を選択する場合は楽器名を「実技曲目記入用紙」に記入のうえ出願書類として郵送提出してください。
- 電子オルガンを使用する場合は、ヤマハELS-02C、ELS-01C、EL-900mとし、使用機種名も「実技曲目記入用紙」に記入してください。
- 「実技曲目記入用紙」の様式は本学Webサイトより出力してください。

※「マイナスイワ」=自分の演奏パートの音が入っていない音源

ワールドミュージック・カルチャーコース

※一般推薦入学試験・一般入学試験・社会人入学試験・海外帰国生徒入学試験・外国人留学生入学試験

●選択科目

楽器演奏、小論文から一つを選択する。

楽器演奏	任意の楽器による自由曲を1曲演奏する(即興演奏、自作の演奏も可)。他の楽器との組み合わせを必要とする場合は、伴奏あるいはセッション形式のCD(マイナスイワ*)を各自用意すること(予備として、同じ音源をスマートフォン、音楽プレーヤー、USBメモリ等に入れて当日持参すること) アンプを使用する場合は、原則として本学で用意するものを使用すること
小論文	課題は当日出題。400字づめ原稿用紙2枚程度とする。

- 楽器演奏、小論文から選択する科目をインターネット出願時に登録してください。
- 楽器演奏を選択する場合は楽器名を「実技曲目記入用紙」に記入のうえ出願書類として郵送提出してください。
- 電子オルガンを使用する場合は、使用機種はヤマハELS-02C、ELS-01C、EL-900mとし、「実技曲目記入用紙」に使用機種名も記入してください。
- 「実技曲目記入用紙」の様式は本学Webサイトより出力してください。

※「マイナスイワ」=自分の演奏パートの音が入っていない音源

ミュージカルコース

※一般推薦入学試験・一般入学試験・社会人入学試験・海外帰国生徒入学試験・外国人留学生入学試験

●ヴォーカル・パート

下記のミュージカル楽曲群より1曲を選択し、「実技曲目記入用紙」(様式は本学Webサイトより出力してください。)に記入のうえ、出願書類として郵送提出してください。試験当日は選択した1曲を演奏すること

ミュージカル楽曲群[男性]			
※1. 《Cats》より Skimbleshanks : the Railway Cat	E major	A.L.Webber	シンコー・ミュージック出版
2. 《West Side Story》より Maria	A major	L.Bernstein	全音楽譜出版
3. 《The Phantom of The Opera》より The Music of The Night	D ^b major	A.L.Webber	ドレミ音楽出版
4. 《Lion King》より Endless Night	E major	Lebo M., H. Zimmer & J. Rifkin	Hal Leonard Corporation
5. 《Lion King》より They Live In You	F [#] minor	M. Mancina, J. Rifkin & Lebo M.	Hal Leonard Corporation

ミュージカル楽曲群[女性]			
6. 《42ND STREET》より LULLABY OF BROADWAY	C major	Harry Warren	Warner Bros.Publications
※7. 《West Side Story》より I Feel Pretty	F major	L.Bernstein	全音楽譜出版
※8. 《Cats》より Memory	B ^b major	A.L.Webber	シンコー・ミュージック出版
9. 《Beauty and the Beast》より Home	G major	A. Menken	Hal Leonard Corporation
10. 《Les Miserables》より I Dreamed A Dream	E ^b major	C. M. Schoenberg	Hal Leonard Corporation

注意 伴奏者は本学で準備します。

上記の課題曲群に関して、原語および日本語訳詞どちらで歌唱しても構わない。

暗譜で歌唱すること。調は表記された調のみとする。

伴奏楽譜の提出は不要

ただし、※1に関し、3小節よりピアノ伴奏が始まりSKIMBLEのパートのみを歌唱する。

※7に関し、Mariaのパートのみを歌唱する。

●ダンス・パート

ダンス・パートとは、その場で振付される3分程度の簡単なステップをリズムカルに踏むことによって、リズム感と躍動感、更には即応性と即興性を審査し、ミュージカル俳優としての適性を見るために行うものです。

この試験は、複数名の受験者からなるグループで行います。

注意 ダンス・パート試験のための動きやすい服装と上履きを持参のこと

ダンスパフォーマンスコース

※一般推薦入学試験・一般入学試験・社会人入学試験・海外帰国生徒入学試験・外国人留学生入学試験

●ダンス・パート

ダンス・パートとは、その場で振付される3分程度の簡単なステップをリズムカルに踏むことによって、リズム感と躍動感、更には即応性と即興性を審査し、ダンサーとしての適性を見るために行うものです。

この試験は、複数名の受験者からなるグループで行います。

注意 ダンス・パート試験のための動きやすい服装と上履きを持参のこと

声優アクティングコース

※一般推薦入学試験・一般入学試験・社会人入学試験・海外帰国生徒入学試験・外国人留学生入学試験

●表現力

以下の課題をすべて行ってください。

- ①自己紹介(氏名など)(約1分)
- ②台詞(詳細は以下を参照)
- ③ナレーション(詳細は以下を参照)

【女性用ナレーション】
ロンドン郊外の小さな町に暮らすアレックスとリリー。
優しい両親と町の人々に見守られながら育った二人は、
やがて恋に落ち、結婚の日を迎えた。
しかし、ある事件をきっかけに、二人の関係は少しずつ変化していく…。
演劇界の巨匠デニス・ペイカーの代表作「ダイアリーズ」
名古屋芸術大学大講堂にて絶賛上演中！

【男性用ナレーション】
上空に突如現れた巨大な宇宙船。
異星人たちは、地球上のあらゆる問題を解決する事と引き換えに、
地球人たちの絶対的服従を要求した。
果たして彼らの目的とは？
異星人たちとの遭遇により、新たな道を進み始めた人類の姿を描く
SF映画の傑作「新たな旅立ち」近日ロードショー！

● ナレーション
次の台本を見ながら朗読してください。

「携帯電話に着信」あつ、事務所からの電話！きつと昨日のオーディションの結果だ。
怖い・でも早く出なきゃ！（電話に出る）おはようございます、〇〇です！
昨日のオーディションの結果ですよ？・え？・主役に決まった！？本当ですか？
はい！一生懸命頑張ります。ありがとうございます！（電話を切る）
やったー！！初めての主役！まさか決まるなんて・早くお父さん達に知らせなきゃ！
（実家に電話する）あ、お父さん、あの子、今ね・え！？お母さんが？・嘘・たった今、救急車で運ばれた？・最近頭痛いってよく言ってたもんね・分かった、すぐ病院に向かうよ。待ってて！（電話を切り、駆け出す）

●台詞

次の台本を、前半はオーディションに受かった喜びを、後半は母が倒れた驚きと悲しみを、感情のメリハリをつけて演じてください（〇〇には自分の名前を入れてください）。台本は暗記しても、持って演じてかまいません。

声優アクティングコース入学試験 表現力 課題

サウンドメディア・コンポジションコース

※一般推薦入学試験・一般入学試験・社会人入学試験・海外帰国生徒入学試験・外国人留学生入学試験

●選択科目

歌唱、楽器演奏、作品提出(データ)または小論文から一つを選択する。

歌唱	自由曲1曲を演奏する。 歌唱伴奏のCD(マイナスワン [※])を各自用意すること(予備として、同じ音源をスマートフォン、音楽プレーヤー、USBメモリ等に入れて当日持参すること)。ピアノ伴奏で受験する者は、「声楽曲伴奏楽譜」を出願時に提出すること。提出については、「声楽曲伴奏楽譜の提出方法」を参照のこと 伴奏者は本学で準備します。また、弾き語りを受験する者は、楽譜の提出は不要です。
楽器演奏	任意の楽器による自由曲を1曲演奏する(即興演奏、自作曲の演奏も可)。他の楽器との組み合わせを必要とする場合は、伴奏あるいはセッション形式のCD(マイナスワン [※])を各自用意すること(予備として、同じ音源をスマートフォン、音楽プレーヤー、USBメモリ等に入れて当日持参すること)。アンプは原則として本学で用意するものを使用すること
作品提出(データ)	自分で創作した音楽作品(オリジナル作品、編曲作品)を出願書類とともに提出する。 楽曲の長さは5分程度とする。 音楽のみの作品はCD-RまたはUSBメモリで、映像をとまなう作品の場合はDVD-RまたはUSBメモリで提出する。 その他のメディアでの提出の場合は、事前に入試担当(TEL:0568-24-0318)まで連絡すること 「作品提出記入用紙」とともに提出すること
小論文	課題は当日出題。400字づつ原稿用紙2枚程度とする。

- 歌唱、楽器演奏、作品提出(データ)、小論文から選択する科目をインターネット出願時に登録してください。
- 歌唱を選択する場合は曲目を、楽器演奏を選択する場合は楽器名を「実技曲目記入用紙」に記入のうえ出願書類として郵送提出してください。
- 電子オルガンを使用する場合は、ヤマハELS-02C、ELS-01C、EL-900mとし、使用機種名も「実技曲目記入用紙」に記入してください。
- 「実技曲目記入用紙」「作品提出記入用紙」の様式は本学Webサイトより出力してください。

※「マイナスワン」=自分の演奏パートの音声が入っていない音源

ミュージックエンターテインメント・ディレクションコース

※一般推薦入学試験・一般入学試験・
社会人入学試験・海外帰国生徒入学試験・外国人留学生入学試験

小論文

課題は当日出題。400字づめ原稿用紙2枚程度とする。

音楽ケアデザインコース

※一般推薦入学試験・一般入学試験・社会人入学試験・海外帰国生徒入学試験・外国人留学生入学試験

●選択科目

歌唱、楽器演奏から一つを選択する。

歌唱	自由曲1曲を演奏する。 歌唱伴奏のCD(マイナスイオン [®])を各自用意すること(予備として、同じ音源をスマートフォン、音楽プレーヤー、USBメモリ等に入れて当日持参すること)。ピアノ伴奏で受験する者は、「声楽曲伴奏楽譜」を出願時に提出すること。提出については、「声楽曲伴奏楽譜の提出方法」を参照のこと 伴奏者は本学で準備します。また、弾き語りを受験する者は、楽譜の提出は不要です。
楽器演奏	任意の楽器による自由曲を1曲演奏する(即興演奏、自作曲の演奏も可)。他の楽器との組み合わせを必要とする場合は、伴奏あるいはセッション形式のCD(マイナスイオン [®])を各自用意すること(予備として、同じ音源をスマートフォン、音楽プレーヤー、USBメモリ等に入れて当日持参すること)。アンプは原則として本学で用意するものを使用すること

- ・歌唱、楽器演奏から選択する科目をインターネット出願時に登録してください。
- ・歌唱を選択する場合は曲目を、楽器演奏を選択する場合は楽器名を「実技曲目記入用紙」に記入のうえ出願書類として郵送提出してください。
- ・電子オルガンを使用する場合は、ヤマハELS-02C、ELS-01C、EL-900mとし、使用機種名も「実技曲目記入用紙」に記入してください。
- ・「実技曲目記入用紙」の様式は本学Webサイトより出力してください。

※「マイナスイオン」=自分の演奏パートの音声が入っていない音源

音楽総合コース

※一般推薦入学試験・一般入学試験・社会人入学試験・海外帰国生徒入学試験・外国人留学生入学試験

●選択科目

歌唱、楽器演奏、作品提出(データ)または小論文から一つを選択する。

歌唱	自由曲1曲を演奏する。 歌唱伴奏のCD(マイナスイオン [®])を各自用意すること(予備として、同じ音源をスマートフォン、音楽プレーヤー、USBメモリ等に入れて当日持参すること)。ピアノ伴奏で受験する者は、「声楽曲伴奏楽譜」を出願時に提出すること。提出については、「声楽曲伴奏楽譜の提出方法」を参照のこと 伴奏者は本学で準備します。また、弾き語りを受験する者は、楽譜の提出は不要です。
楽器演奏	任意の楽器による自由曲を1曲演奏する(即興演奏、自作曲の演奏も可)。他の楽器との組み合わせを必要とする場合は、伴奏あるいはセッション形式のCD(マイナスイオン [®])を各自用意すること(予備として、同じ音源をスマートフォン、音楽プレーヤー、USBメモリ等に入れて当日持参すること)。アンプは原則として本学で用意するものを使用すること
作品提出(データ)	自分で創作した音楽作品(オリジナル作品、編曲作品)を出願書類とともに提出する。 楽曲の長さは5分程度とする。 音楽のみの作品はCD-RまたはUSBメモリで、映像をとまなう作品の場合はDVD-RまたはUSBメモリで提出する。 その他のメディアでの提出の場合は、事前に入試担当(TEL:0568-24-0318)まで連絡すること 「作品提出記入用紙」とともに提出すること
小論文	課題は当日出題。400字づめ原稿用紙2枚程度とする。

- ・歌唱、楽器演奏、作品提出(データ)、小論文から選択する科目をインターネット出願時に登録してください。
- ・歌唱を選択する場合は曲目を、楽器演奏を選択する場合は楽器名を「実技曲目記入用紙」に記入のうえ出願書類として郵送提出してください。
- ・電子オルガンを使用する場合は、ヤマハELS-02C、ELS-01C、EL-900mとし、使用機種名も「実技曲目記入用紙」に記入してください。
- ・「実技曲目記入用紙」「作品提出記入用紙」の様式は本学Webサイトより出力してください。

※「マイナスイオン」=自分の演奏パートの音声が入っていない音源

〈選考に関する注意事項〉

- ※原則として楽器は各自持参してください。ただしピアノ、電子オルガン(ヤマハ ELS-02C、ELS-01C、EL-900m)、コントラバス、ハープ、チューバ、マリンバ、ドラムス、小太鼓、ティンパニ、アンプ等は本学で用意します。
- ※その他、楽器の貸し出し等については、(TEL:0568-24-5141)までお問い合わせください。
- ※学内にある練習室(5号館1F)が使用できます。利用可能期間は、試験当日の8:00~9:00までとなります。

採点基準・評価の観点等

学科・専攻	試験科目	主な採点基準/合格最低条件(学力試験)
芸術学部 芸術学科 音楽領域	実技、表現	<ul style="list-style-type: none"> 読解(読譜)力=内容を正しく理解しているか 基礎力=基礎的な技術が身についているか アピール力=相手に対し、しっかりと伝えられているか 習熟度=完成度の高いものになっているか
	小論文	<ul style="list-style-type: none"> 課題の理解力=課題を適切に理解して記述されているか 芸術への志向性=志望コースの専門性への基礎的な理解と高い意欲を持ち合わせているか 基礎的な学力=段落や文字の間違いがなく、文章の構成が整っているか 自分の意見の表現力=自分自身の考えが十分述べられているか
	楽典	<ul style="list-style-type: none"> 基礎力=基本的な知識(音程・音名・音階・調性・和音)をしっかりと理解(習得)しているか
	作品提出	<ul style="list-style-type: none"> 構成力=オリジナリティにあふれた個性的な作品になっているか 完成度=基本をしっかりと押さえた魅力ある作品になっているか
芸術学部 芸術学科 舞台芸術領域	小論文	<ul style="list-style-type: none"> 課題の理解力 論理的および批判的思考力 独自性=自分なりの考えが十分に述べられているか 基礎学力=語彙力、文章力等において基礎的な力を身に付けているか 舞台芸術全般に対する興味関心
	集団ディスカッション	<ul style="list-style-type: none"> コミュニケーション力=人の話を聞いたり自分の考えを話すことができるか、疑問点を質問することができるか 論理性=話題を建設的に発展させたり、深めたりできるか リーダーシップ=様々な意見をまとめることができるか チームワーク=相手に賛同したり、異なる意見を尊重できるか 舞台芸術理解=舞台芸術に対する基本的な理解をしているか
	基礎力検査(英数国)	<ul style="list-style-type: none"> 受験者の平均点1/3に達しなかった場合は不合格とする(上回っていた場合は上位者から選抜)
	英語適性検査	
	英語	
	数学	
国語		
芸術学部 芸術学科 美術領域	考え方の表現テスト	<ul style="list-style-type: none"> 理解力=出題内容を的確に把握・理解しているか 完成度=制作された作品は説得力のある内容であるか 表現力=自由な発想でアイデアを効果的に表現できているか 独創性=独自の視点、感覚を持っているか
	自己持参作品によるプレゼンテーション、持参作品、作品写真ファイル	<ul style="list-style-type: none"> 完成度=持参作品や作品写真ファイル(ポートフォリオ)が、説得力のある内容であるか 表現力=自由な発想でアイデアを効果的に表現できているか 美術に対する気持ちは入学後の学習意欲や作品制作に対する熱意を備えているか
	小論文	<ul style="list-style-type: none"> 課題の理解力=課題を適切に理解して記述されているか 文章の基礎力=誤字脱字、論文の構成は整っているか 表現力=自分なりの考えが十分に述べられているか 美術に対する気持ちは美術を学ぶための意欲や関心を備えているか
	実技(水彩、油彩、デッサン)	<ul style="list-style-type: none"> 理解力=出題内容を的確に把握・理解しているか 観察力・描写力=形、光、色、立体感、質感等を描写するために必要な技術があるか 表現力・構成力=空間への意識を持ち、モチーフを効果的に構成する基礎的な表現力があるか
	基礎力検査(英数国)	<ul style="list-style-type: none"> 領域内の受験者全員の平均点の1/3以上に達しているか(選抜対象者の得点が平均点を上回っていた場合は、上位者から選抜するものとする)
	英語	
数学		
国語		

学科・専攻	試験科目	主な採点基準/合格最低条件(学力試験)
芸術学部 芸術学科 デザイン領域	考え方の表現テスト	<ul style="list-style-type: none"> 理解力＝出題内容を的確に把握・理解しているか 完成度＝制作された作品は説得力のある内容であるか 表現力＝自由な発想でアイデアを効果的に表現できているか 独創性＝独自の視点、感覚を持っているか
	自己持参作品によるプレゼンテーション、持参作品、作品写真ファイル、自己表現力テスト	<ul style="list-style-type: none"> 完成度＝持参作品(ポートフォリオ)の完成が高く、説得力のある内容であるか 表現力＝自由な発想でアイデアを効果的に表現できているか 独創性＝独自の視点、感覚を持っているか
	色彩構成テスト 立体構成テスト	<ul style="list-style-type: none"> 理解力＝出題内容を的確に把握・理解しているか 完成度＝制作された作品は説得力のある内容であるか 表現力＝自由な発想でアイデアを効果的に表現できているか 独創性＝独自の視点、感覚を持っているか
	構想表現テスト (先端メディア表現コース)	<ul style="list-style-type: none"> 理解力＝出題内容を的確に把握・理解しているか 構想力＝制作された作品は説得力ある内容であるか 独創性＝独自の視点、感覚を持っているか
	文章表現テスト (文芸・ライティングコース)	<ul style="list-style-type: none"> 理解力＝出題内容を的確に把握・理解しているか 表現力＝柔軟な発想で文章表現ができているか 完成度＝誤字脱字はないか。文章全体がまとまっているか
	小論文	<ul style="list-style-type: none"> 課題の理解力＝課題を適切に理解して記述されているか 論文構成の基礎力＝論文の構成は整っているか 基礎的な学力＝段落や文字の間違いはないか 表現力＝自分なりの考えが十分に述べられているか デザインのセンス＝デザイン領域で学ぶための意欲や関心を備えているか
	実技(鉛筆デッサン)	<ul style="list-style-type: none"> 理解力＝出題内容を的確に把握・理解しているか 観察力・描写力＝構図、形、動き、光、量感等を描写することに必要な技術が優れているか 構成力・発想力＝モチーフをユニークに配置し、モチーフと空間になる余白との関係をバランス良く捉えられているか
	基礎力検査(英数国)	<ul style="list-style-type: none"> 領域内の受験者全員の平均点の1/3以上に達しているか (選抜対象者の得点が平均点を上回っていた場合は、上位者から選抜するものとする)
	英語	
数学		
国語		
基礎能力テスト (3年次編入学)	<ul style="list-style-type: none"> 理解力＝出題内容を的確に把握・理解しているか 完成度＝制作された作品は説得力のある内容であるか 表現力＝自由な発想でアイデアを効果的に表現できているか 独創性＝独自の視点、感覚を持っているか 	
芸術学部 芸術学科 芸術教養領域	小文記述	<ul style="list-style-type: none"> 質問を理解して答えているか 日本語として分かりやすく正しい表現になっているか 答えの内容がアドミッションポリシーに基づいており、かつ独創的で興味深いか
	小論文	<ul style="list-style-type: none"> 質問を理解して答えているか 日本語として分かりやすく正しい表現になっているか 答えの内容がアドミッションポリシーに基づいており、かつ独創的で興味深いか
	英語適性検査	<ul style="list-style-type: none"> 当該科目受験者の平均点の1/2に達しなかった場合は不合格とする (上回っていた場合は上位者から選抜)
	基礎力検査(英数国)	
	英語	<ul style="list-style-type: none"> 合否判定科目のうち、当該科目受験者の平均点に達しなかった場合は不合格とする (上回っていた場合は上位者から選抜)
	数学	
国語		

学科・専攻	試験科目	主な採点基準/合格最低条件(学力試験)
人間発達学部 子ども発達学科	小論文	<ul style="list-style-type: none"> •課題の理解力＝課題を適切に理解して記述されているか •論文構成の基礎力＝論文の構成は整っているか •基礎的な学力＝段落や文字の間違いはないか •自分の意見の表現力＝自分なりの考えが十分に述べられているか •教育・保育のセンス＝教育者・保育者になるための意欲や関心を備えているか
	プレゼンテーション	<ul style="list-style-type: none"> •表現の技術・能力＝技術的に難しかったところはどこか理解できているか •意欲・積極性＝積極的に表現しようとする意欲があったか •表現に関する創意工夫＝創意工夫をしたところが表れているか •芸術的な感性＝芸術的な感性を一番要求されるところはどこか理解できているか •教育・保育のセンス＝教育・保育に自分の技能・表現力をどのように還元しようとしているか
	英語適性検査	<ul style="list-style-type: none"> •受験者の平均点1/3に達しなかった場合は不合格とする (上回っていた場合は上位者から選抜)
	基礎力検査(英数国)	
	英語	
	数学	
国語		

特別選抜 高大接続型 「超領域」入学試験	レポート	<ul style="list-style-type: none"> ①理解力、観察力:識者によるレクチャーの内容、および対象施設で観察した事物をよく理解しているか ②問題発見力、独創性:①のレクチャー内容や観察結果をふまえた上で、受験者独自の視点から問題の発見ができるか ③問題解決力、論理性:②で発見した問題点に対して論理的で明確な解決策を提示できるか ④国語力:①②③を適切な日本語(語彙、文法)で論理的な構造(段落のつけ方、話の順序)を持つ文章を作成できるか
	面接・プレゼンテーション	<ul style="list-style-type: none"> ①質問理解力:面接担当者の質問内容を理解しているか ②口頭表現力:質問に対する口頭返答が日本語として分かりやすく正しい表現になっているか ③「超領域」入試に対する理解度:答えの内容が、本学の教育理念に基づいたアドミッションポリシー、「超領域」入試のねらいを理解したものであるか(目的意識、計画性、自己分析力も含む) ④プレゼンテーション力:口頭、その他の表現手段を用い、自らが感じたこと、考えたことを的確に伝えられているか
	合格基準	合計で60%以上の得点を要する

入学前教育

名古屋芸術大学では各入試での合格者に対し、入学手続から入学までの期間を有意義に過ごしていただき、新たな大学での生活に対する不安の解消および入学後に専攻する分野の基礎等を学び体験することで、大学の学びへ円滑に移行できるようにすることを目的として、入学前教育を実施します。

学部 学科	領域	入学前教育プログラム内容
芸術学部 芸術学科	音楽領域	専攻コースの特性に関連した課題に打ち込むことで、スムーズに授業へ対応できる状態を目指すことを目的として、パフォーマンス課題(演奏・実技・パフォーマンス・作品制作の課題を記録して提出)およびレポート課題(所定の映像や公演・コンサートを鑑賞し、レポートにまとめて提出)のうち専攻コース毎に指定する課題内容2つに取り組む。
	舞台芸術領域	推敲・添削を重ね、1つの原稿を仕上げることで自信を持ち、社会的な視点を身につけることを目的として、領域が指定する本、映画、舞台および美術展から1つを選択のうえ、①批評文、②紹介文、③宣伝記事のいずれか1つの原稿を作成し、提出後、添削と修正を月1回のペースで繰り返し、原稿を完成させる。(※入学後の成績に反映されるものではありません)
	美術領域	専攻コースにおける学びの基礎を体験し、入学までの期間を有効に経過してもらうため、11月から3月の期間において最大5回のスクーリングまたは在宅課題による作品制作、展覧会等見学およびレポート提出を実施する。
	デザイン領域	専攻コースにおける基礎的な学びを体験し、新たな大学での生活を不安なくスタートできるよう、近い将来の自分の姿を思い描くため、11月から3月の期間において最大5回のスクーリングまたは在宅課題による作品制作、展覧会等見学およびレポート提出を実施する。
	芸術教養領域	入学前教育により、入学までの課題克服に取り組む、不安が解消された状態で入学を迎えることを目的として、11月から3月までの期間において最大5回のスクーリング(ワークショップや個別面談)または在宅課題(小論文を書いて郵送)を実施する。
人間発達学部 子ども発達学科		芸術や保育・教育・子どもの発達に関する知識、関心を深めることを目的として、11月から3月の期間において、(1)指定する本(①保育・教育に関する書籍、②ジャンルを問わず興味を持った単行本)を読んでレポート提出、(2)保育・教育・子どもに関する新聞記事スクラップ(2~6回)、(3)子ども(3歳児から小学生)とともに楽しめる活動を1つ調べ、発表する準備、(4)指定するイベントの鑑賞と感想文提出を行う。(※課題は入学後に発表を行っていただきます)

※スクーリングは欠席されても、入学にあたって不利益等は一切ありません。

※課題内容は変更される場合があります。詳しい内容は合格者に通知します。